

【令和2年12月1日,大阪計量士会講演の開催報告】

12月1日(火)大阪計量士会に講演の機会をいただき、講演と利き水大会を開催しました。「水の硬度を利きわかる」という講演テーマで、地域の水環境の違いから私たちの食文化・食生活の違いや石鹸の泡立の違いその工夫などのお話をさせていただきました。

硬度(カルシウムとマグネシウムの量を炭酸カルシウムの量に換算)の測定方法は、滴定法や機器分析により測定できますが、硬度の異なる水を味わい、硬度を推定する官能試験を体験していただきました。ミネラルウォーター5種類を自分の味覚(舌)で確認する利き水大会を開催しました。

あわせて硬度の測定も実演させていただき、吸光度を用いた携帯型の水質測定器で硬度測定を行い、答え合わせをしました。大阪計量士会の代表者6名に出場していただき、見事2名が正解しました。

利き水のほかに、コーヒー抽出時に使う水(お湯)の硬度による酸味や苦味の変化を試飲していただき、普段あまり口にされることの少ない硬水(硬度約1500mg/L)で抽出したコーヒーの味の変化には、皆さま驚かれておりました。実際に自分の味覚で硬度を体験して理解を深めていただきました。

